

記入例

様式 1

ライフジャケット貸出申請書

令和 ○年 ○月 ○日

香川県知事 様

住 所 高松市番町四丁目 1 - 1 0

団 体 名 かがわ里海大学

代表者氏名 里海 太郎

電話番号 0 8 7 - 8 3 2 - 3 2 2 0

裏面事項を遵守し、下記のと

環境保健研究センターにて借り受ける日時をご記入ください。

(※実際に使用する日時ではございません)

※保管スペースの関係で受け渡し場所（環境保健研究センター）とは別の場所（県庁）にレンタルステーションの事務員がいるため、できるだけ正確にお書きください。

使用目的	・水辺のレジャーの際にライフジャケットを着用することで安全性を向上させるため。 ・実際に着用を体験することでライフジャケット着用の重要性を学ぶため。 など、実際の使用目的をご記入ください。			
使用場所	○○プール、○○海岸など			
借用日時 (借用期間)	令和 3年 7月 1日 (木) 9時 30分 (令和 3年 7月 1日 (木) から令和 3年 7月 6日 (水) まで)			
返却予定日時	令和 3年 7月 6日 (水) 10時 00分			
※返却日時 (※は記入不要)	令和 年 月 日 ( ) 時			
借用物品 (※は記入不要)	物 品 名	数 量	※貸出者	※受取者
	ライフジャケット ( 小 )	1 5 着 (※No. )		
	ライフジャケット ( 大 )	1 0 着 (※No. )		
担当者氏名 連絡先	氏 名 里海 二郎 連絡先 0 8 7 - 8 3 2 - 3 2 2 0 (携帯電話等、日中でも連絡がとれる番号を記入する。)			

貸出期間は1週間までです。

裏面に、借用にあたっての遵守事項の記載があります。必ずお読みください。  
遵守事項をお守りいただけない方にはライフジャケットの貸出を行いません。

(裏面)

遵 守 事 項

- (1) 物品を使用する際は正しく装着するとともに、活動中の安全管理に十分な配慮を行います。
- (2) 物品の使用により借受者が受けた被害、又は借受者が第三者に与えた損害に対して、香川県は一切その責任を負わないことを了承します。
- (3) 使用中に物品が破損した場合は、その使用を取りやめ、速やかに香川県に報告を行います。物品の破損、紛失等については、申請者がその責任を負います。
- (4) 活動終了後は以下の作業を行います。
  - ア 物品を洗浄して汚れを落とし、十分に乾燥させて返却します。
  - イ 物品の数や異常の有無を確認した上で返却します。
- (5) 第三者には転貸しません。